

弓道ながの

第55号

発行：長野県弓道連盟
会長 外園公毅
〒399-4117
駒ヶ根市赤穂10214-4
TEL0265(83)5206
編集：県弓連
印刷：株成進社 部報印

巻頭言

…弓に…

長野県弓道連盟副会長 宮坂 博之



弓との出会いは「弓と呼べるかは分かりませんが」小学校に上がる前のことです。今でもそのことは鮮明に覚えています。

…いますか…
毎年、なぜか春先になって雪が消え始める頃、祖父が弓を作ってくれます。昭和三十三年頃の話です。当時は今と違って、竹が生活の中にあふれている頃のこと、どこからか竹を切ってきて割って、何かのひもが弦になり、矢は茅だったのか、はがきを切って羽にしてあったと思います。
障子紙に炭で◎を書いているのです。何年かそれが続きましたが、小学校に上がる頃には、もうそれは無かったと思います。屋根から氷柱を伝わって落ちてくる雪だけの、キ

ラキラと輝く春の日差しの中での出来事でした。次に弓に出会ったのは高校に入学した時のこと。小さい頃の出来事があったので始めたわけではありません。別な理由から始めたのですが、その時は「ずっとずっと弓を引たい」とは思ってもいませんでした。自分に合ったのでしょうか、気がつけば四十五年の時が経っています。

濱與祐先生との出会いは高校の頃からですが、卒業して参・四段の頃は、講習会に行くと先生が県の講師で、いろんなコトを教えてくださいました。弓の知識はこの頃覚えたいモノの様に思います。

その頃先生に、「弓を置いてはいけないよ」と言われました。まだ若かったのか何を言われたのか分かりませんが、今この年になってその意味が分かる様になりました。

錬士になった時には、「これからは心を錬りなさい」と言われました。

先生はその著書の中でこう言っています。
『弓は自分のための修業であり、弓は他人のために射るものではありません。また、中からと言って高慢になったところ、何になるというものでもありません。正しい道を踏み、正しい結果を得て、ようやく納得の得られるものです。弓は清澄なる心境から発し、優雅な正しい姿の容器に盛られ、心身を合一して初めて得られる三昧境、と言われています。』

修業は元来容易なものではありません。困難によく耐えて正しく進み、甘える心を抑えて強く生きるところに本当の味があるものと思います。『道は高く求めよ、足は地を離れるな』と言いますが、ここに真実の弓の進む道があります。手の内にしても顔向けにしても、その他何をとってみても難しい修業の必要なことは言うまでもありません。しかしこれらは一度に修業出来るものではありません。一つずつ順を追って一つずつ完成を目指す外に方法はありません。』

と、またこうも言っています。

『射技の修練に努めた人の技はそれ自身見事なものです。自己の精神のあり方に思いを凝らし、精神統一に励んだ人の姿はこれもまた見事なものです。しかしその見事な技や精神を何に託し、何によって発揮したら良いでしょうか、弓は飾りものでも備え物でもありません。あくまでも自分の魂を発揮する動作の一つです。自己の精神活動を肢体を使って発揚する一連の動きです。この最も素直な正しい姿勢であって、これを包むものは基本体です。そこに基本体が大きく浮かび上がってくる理由があります。基本体の考え方の中心は、自然体というところから来ます。自然体は単に自然であることにとどまりません。そこには安定・正しさ・美しさと言ったものも当然含まれていると考えています。』

弓道は、自己の精神活動と、肢体とが一致して初めてその名を成すものです。

気品のある射となるか、それとも平凡な射に終わるか、それは全く本人の日頃の心がけ次第です。そしてその心がけはおのずから知られるものです。一層修業に努め、気品のある香り高い射を目指さなくてはなりません。』

私たちは、それぞれの弓を引いています。それぞれの弓があつて良いと思えます。

しかし、そこに「意味」が存在しなければ、ただ矢を飛ばしている幼稚な弓の様に思います。

美しい弓を引きたいと思えます。



祝
十六年ぶりの範士誕生

範士を拝受して

松本支部 杉田 博

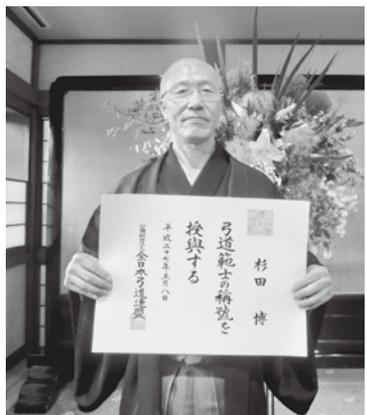
このたび全日本弓道連盟より範士の称号を授与されました。これも偏に県弓連の先生方や先輩・弓友の皆様よりいただいたご指導ご鞭撻の賜と心から感謝しております。本当にありがとうございます。

弓道を始めたのは大学に入ってからでしたが、初めて目にしたのは小学生の時でした。お城の北にあった小さな市営弓道場でお年寄り(という印象だったのですが今考えてみると現在の自分よりよほど若い方たちだったはずです)が何人か弓を引いていました。

高校には弓道部(正確にはまだ同好会だったと思います)がありましたが諸般の事情(?)で入部せず、大学でもいろいろ迷った末の入部でした。道場が道路を隔てて校舎の反対にあり、坂をのぼっていくと正門より手前に道場入口、という好立地だったので、まずは道場に顔を出して一休み、のほろがそのまま弓を引き始め気が付けば一日終了、というような学生生活を送りました。卒業後数年はさすがに引く機会も余裕ありませんでしたが、松本に戻ったのを機に小学生の時に見た市営弓道

場に顔を出しました。そこでは昔見たおじいさんたち(?)が和気あいあいと稽古をしていました。夜間組には同輩の独身仲間が数人いて毎晩のように遅くまで弓を引きました。

その後仕事が変わって忙しくなり、病気が見つかったことも重なって二十一年弱弓から遠ざかることになりました。少しばかり時間に余裕ができて平成五年秋に弓を再開したときはすでに四十も半ばでしたので、弓道修練の目標を全日本出場において稽古することになりました。半ば浦島太郎状態でしたが快く受け入れてもらい、のびのびと稽古することができました。再開してみると案外まともに引くことができたのは嬉しい誤算でした。しかし現実



証書授与式 明治記念館にて



厳しく試行錯誤の連続でいつまでたっても確たるものが掴めず、最近学生時代の写真を見たところ、少なくとも会だけ見れば昔のほうがよかつたんじゃないか、というような有様で今日まで来てしまいました。

数年前「ためだと思つたら一からやり直したらいい」とアドバイスをいただいたことがありましたが、全てを白紙に戻し最初からやりなおす勇氣はありませんでした。

結局全日本出場という目標は夢のままで終わってしまいました。これからは、もより一層努力をしていかなければ、と思っています。

名ばかりの範士ですが、少しでも長野県弓道連盟のお役にたてればと思っております。どうかよろしくお願い申し上げます。

弓道合宿予約随時受付中!

野辺山洗心弓道場	
近的道場	18人立1ヶ所(床暖房完備)
	12人立2ヶ所
遠的道場	1ヶ所

帝産ロッチ
〒384-1305
長野県南佐久郡南牧村野辺山1003
HP: <http://www.teisanlodge.com/>
ご予約・お問い合わせは 0267-98-2861

平成二十七年 「北信越地区指導者講習会」に参加して

上小支部 教士六段 高木 涼子

平成二十七年に長野県弓道連盟の指導部に新任していただいたこともあってか、総勢三十人の北信越地区指導者講習会に参加させていただきました。講師は柴田猛範士八段、澤田欣一範士八段のお二人です。長野県では、これまで講習会等でご指導いただいた先生方六人と高木の七人で参加です。緊張と学べる喜びを持って臨んだ講習会でした。

長野県では講習会参加者全員が伝達を受けた内容についてのレポートを指導部長に提出し、外園会長を講師とした伝達講習会講師講習会に参加します。それから皆様に伝達講習会において伝達ができるようになります。それぞれが学んできたことを長野県として結集しての伝達講習会です。みんなの学びを結集しての伝達が出来ることがありがたく、そして心強く思っています。共にステップアップ出来ることを願っております。



ここでは講習会の様子をお伝えします。まず外園会長よりこの講習会の参加者は聞き洩らすことのないようにして、しっかり伝達してほしいとご挨拶がなされました。講師の柴田範士は射法には体格骨格の違いを理解し、自分が誰かに言われた事を

そのまま伝えてはいけない場合があることを肝に銘じ、相手にあった指導が出来るようになってほしいとご挨拶を頂きました。そのあと主任講師の矢渡です。これまで感じたことがない静寂のなか(時期的にも丁度花粉症の症状が落ち着いたこともあるのでしょね。)での矢渡でした。全員の集中力がひとつに結集された。そんな感じ。静寂のなかでの一手。的には入りませんでした。が、気合い、澄ましの確認ができた最高の矢渡でした。

続いて参加者の一手行射も静寂のなかでなされました。鼻水をすする音すら聞こえない。自分も的に入りませんでした。緊張もしていたかもしれませんが、さすがいいのです。講習会で学べる喜びがそうさせたのでしょうか? 日常では雑音があるのが常といってもよいでしょう。その日常の中で、このようなすがすがしい射が出来るようにするためには、内なる成長が求められると感じました。

柴田先生より指導者としての在り方として山本五十六元帥の「やってみせ、言ってみせて、させてみて、ほめてやらねば人は動かじ」が大切だというお話がありましたので、そ



の夜にスマホで検索。ほかにもたくさんの方の名言を発見しました。よくご存じでない方は一度調べてみてください。内なる成長の手助けになるかもしれません。

二日目は射礼研修、正しい狙いの確認と相互研鑽、講師による射技指導等があり、二日間にわたり本当に充実した講習会を受けることができました。あらためて、講師の先生、会長はじめ県連役員や運営委員の諸先生方、送り出していただいた皆様に感謝申し上げます。



長野県弓道近的選手権大会

日時：6月21日(日) 会場：上田城跡公園弓道場

男子 有段者の部

- 1位 藤森千友貴 (上小) 8中
- 2位 荒井 孝芳 (長野) 7中
- 3位 松井 幸彦 (安曇) 6中
- 4位 宮原 勝広 (木曾) 6中
- 5位 柴 翔太 (諏訪) 6中

女子 有段者の部

- 1位 川村 綾美 (諏訪) 7中
- 2位 宮澤久美子 (長野) 7中
- 3位 丸山 淳子 (松本) 6中
- 4位 原 深雪 (諏訪) 6中
- 5位 高末 康恵 (佐久) 5中

男子 称号者の部

- 1位 中村 宏 (諏訪) 8中
- 2位 伊藤 貴啓 (長野) 7中
- 3位 亀岡 英司 (南佐久) 7中

女子 称号者の部

- 1位 久保田智恵 (長野) 6中
- 2位 藤澤 敏子 (飯伊) 6中
- 3位 棚田 千鶴 (長野) 5中

技能優秀者

男子有段者 柴 翔太 (諏訪)

女子有段者 川村 綾美 (諏訪)



長野県弓道遠的選手権大会 兼 第66回全日本弓道遠的選手権大会長野県予選会

日時：7月12日(日) 会場：東御中央公園弓道場

7月12日(日)東御中央公園弓道場に於いて、男子29名、女子19名の参加で熱戦が繰り広げられました。

弓道においては「心」「技」「体」の要素が備わっていないかぎりにはならないと思います。

当日は34度を超える猛暑の中、選手の皆さんは強い意義を持ち、常に緊張感を持って競技に臨んでいました。

男子の部

- 1位 平澤 敏弘 (飯伊) 県代表
- 2位 清水 北登 (佐久) 県代表
- 3位 宮原 勝広 (木曾)

女子の部

- 1位 村越 良美 (長野) 県代表
- 2位 井原 寿恵 (飯伊) 県代表
- 3位 高地美佐子 (上小)



第4回北信越弓道錬成大会

日時：7月26日(日) 会場：松本市弓道場

男子の部

- 1位 定政 晶 (福井県)
- 2位 細川 孝夫 (福井県)
- 3位 高野 直行 (新潟県)

女子の部

- 1位 月輪由紀子 (福井県)
- 2位 牧野ふみ江 (長野県)
- 3位 山本あけみ (福井県)

全日本男子・女子選手権大会 長野県代表選手

第66回 全日本男子弓道選手権大会(9/18～9/20 三重県)

- 亀岡 英司 (南佐久支部)
- 新津 一夫 (長鉄支部)
- 前回優勝者 平澤 敏弘 (飯伊支部)

第48回 全日本女子弓道選手権大会(9/20～9/22 三重県)

- 牧野ふみ江 (南佐久支部)
- 久保田智恵 (長野支部)



北信越国体

日時：8月22日(土)～23日(日) 会場：県立富山弓道場

成年女子 1位突破!!

	遠的	近的
成年男子(清水、小田切、平澤)	192点 2位	30中 2位
成年女子(竹花、牧野、井原)	157点 1位	26中 1位
少年男子(青木、伊藤、金子)	133点 4位	30中 1位
少年女子(中島、青柳、米持)	124点 3位	24中 2位

総合成績

成年男子	8点	2位
成年女子	12点	1位
少年男子	8点	2位

以上本国体出場



平成二十七年 度 錬士 研修会

安曇支部 錬士六段 荒川 保

平成二十七年 度 錬士 研修会が六月六日〜七日の二日間にわたり飯田県菅弓道場にて開催されました。講師に前県弓連会長 土川俊市先生(教士八段)、県弓連副会長 宮坂博之先生(教士七段)、藤澤敏子先生(教士六段)を迎え、受講生二十一名の研修会でした。

一日目はヨガを取り入れた準備体操から始まりました。体操が終わるころにはすでに一汗かいたと言う感じでした。開講式は宮坂先生の拝礼と主任講師である土川先生の挨拶、礼記射義・射法訓の唱和と幹事の進行で進みました。

研修生による矢渡が行われましたが、研修生からは中々指摘事項が生まれません。しかしそこはやはり講師の先生です。息合いの大切さから始まり、執り弓の姿勢、正対、目使い、矢番え動作、矢の受け渡し、射手に矢を渡す動作、安土での足捌きなど、私たちの知っている様で出来ていない細かな指導がありました。その後は三人一組になり、矢の受け渡しと射手への矢の渡し方について研修を行いました。

研修生一手行射を行い、総体的に基本動作、正対、など先ほど同じ指摘を受け、改めて日頃の修練不足を反省することとなりました。

午後は土川先生から「指導者の心得」について講義をして頂き、自分たちの指導者としての重責を再認識いたしました。

その後三人の先生に射技指導をして頂き、普段自分流になつていいる所を、細かな所までご指導いただきました。休憩を挟んで、競技・競射についての研修を行いました。遠近競射を行う場合の道場内での作法、的前で順位決定の基準など、地方大会でもしっかり出来る様にと指導されました。

土川先生の先導にて拝礼を行い一日目の研修を終了いたしました。夜は二つ目の目的、場所を移して先生を囲んでの懇親会です。お酒の勢いも有り、彼方此方で弓道談義に花が咲き、普段は聞けない質問やら裏話に歓声が上がっていました。お店の人には御迷惑をお掛けしましたが、時間を忘れ楽しひと時を過ごさせて頂きました。

二日目、多少頭の痛い中準備体操から始まり、宮坂先生の拝礼と挨拶、礼記射義射法訓など幹事の進行で進みました。射礼研修は「持ち的」と「一つの」、今までに無く厳しい研修でした。体配では「出来るまで繰り返しやる」との一言で、入場を何回も繰り返し行い、何時になつたら終わるんだろうと思うほどでした。

午後は競技の問合いを実践で研修する事になり、坐射五人立ち四つ矢を三回、十二射の競技を行いました。

閉講式では藤澤先生より「正しい事を正しく伝えて下さい」とのお言葉を頂き二日間の研修会を終了いたしました。



「平成二十七年 度 長野県 スポーツ 指導者 研修会」の開催について 公益財団法人長野県体育協会

平素より本県のスポーツ振興にご協力いただきお礼申し上げます。

さて、標記研修会を別添開催要項のとおり開催することとなりましたので、お知らせいたします。

公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者資格の有効期限は四年間と定められており、資格を更新するためには有効期限が切れる六カ月前までに、日本体育協会又は当該中央競技団体の定める研修を受けることが義務付けられております。

このご案内がお手元に届いており、資格更新を希望される方は、標記研修会の受講をお勧めいたします。

各自にて資格有効期限や研修受講時期等をご考慮され、計画的に義務研修を受講してください。

■ 中南信コース(松本市会場)

期日：平成二十七年十一月二十九日(日)

会場：ホテルモントレニユ松本

住所：松本市中上三二一

電話：〇二六三三三五六四八〇

駐車場：六〇台(会議時間中無料)

*満車の場合は、周辺の有料駐車場等をご利用ください。できるだけ乗合せや公共交通機関のご利用をお願いします。

■ 東北信コース(長野市会場)

期日：平成二十七年十二月十三日(日)

会場：長野バスターミナル会館

住所：長野市岡田一七八一二

電話：〇二六一二八二二一五六

駐車場：三百台(有料)

*当会館立体駐車場のご利用者には二時間分の無料券が配布される予定ですが、超過利用時間は有料となります。できるだけ乗合せや公共交通機関のご利用をお願いします。

弓仲間紹介

善光寺弓道会

錬士六段 小池 君男

善光寺弓道会は、明治十年頃に善光寺一山の僧たちが、弓道を始めるようになったことが起源と聞いています。その後、地元の弁護士や商店主が加わってより盛んになったようです。善光寺弓道会には、林亮天という有名な弓道師範(範士九段)がいました。先生は、『単に的にあてて喜ぶ弓でなく、弓道を通じて人間的に向上すべきである』ことを県下各地の弓士に説いて、長野県の弓道発展に貢献したと聞いています。



現在会員は四十名ほどいます。月例会は、毎月第三土曜日に射会を行っています。月例会では、競射に加えて矢渡や優勝チームの納射を行います。各地の大会に出没、

「善光寺弓道会」の名を広めるため、会員は日々の修練に励んでいます。

道場の最大イベントは、善光寺大会です。四月に開催され、県下では最初の弓道大会となっています。今年で三十七回を数える由緒ある大会で、七年に一度の善光寺御開帳と重なり盛大に行われました。

会員は、この大会を成功裡に収めるために、総出で準備をして当日の大会運営にあたります。普段あまり道場に顔を見せない幽霊会員も、このときばかりは借り出され、大会の準備に活躍します。

この時の団結力、行動力には、ものすごいパワーを感じます。そして、終わった後の「直らい」で弓道談義ができるのが、

年一回の人にも楽しいひとときになっているようです。

最近、若い人達の入会があり、歴史ある道場ですが、ますます活気あふれる善光寺弓道会です。

大会結果

第58回松本市民体育大会春季弓道大会

○平成27年5月24日(日) 松本市弓道場
参加人数…一般53名(男子34名、女子19名)
高校生123名(男子56名、女子67名)

▲個人の部(近的8射)

- ▲高校
 - 1位 奥原 大虎美須々男子D) 7中
 - 2位 朝倉 優香美須々女子C) 7中
 - 3位 佐伯 凌(松商男子A) 7中
 - 4位 相馬 汐里(松商女子A) 7中
 - 5位 中野 颯汰(松本嶺ヶ崎男子D) 7中
- ▲一般
 - 1位 瀧口 真央(信州大学A) 8中
 - 2位 齋藤 利仁(信州大学A) 7中
 - 3位 関 正幸(チームM) 7中
 - 4位 水上 和(信州大学C) 7中
 - 5位 武市 哲(信州大学医学部A) 6中

▲団体の部(近的24射)

- ▲高校
 - 1位 松商男子A(佐伯凌、藤原伊織、中村謙介) 19中
 - 2位 松商女子A(赤津みなみ、藤松千里、相馬汐里) 18中
 - 3位 美須々女子C(朝倉優香、田中ひかり、澤口奈津実) 17中
- ▲一般
 - 1位 信州大学A(保木野克海、齋藤利仁、瀧口真央) 21中
 - 2位 信州大学医学部A(武市哲、中島大地、石川幸瑛) 16中
 - 3位 信州大学B(臼田岳大、小野友樹、櫻井宏樹) 15中

第58回近県弓道上田大会(高校の部)

○平成27年5月31日(日)上田城跡公園弓道場
参加人数…261名(男子138名、女子123名)

▲男子

- 1位 上田東A(山下光、宮下侑亮、堀内琢斗、高橋宏弥、深町和志) 24中
- 2位 長野東(櫻井惇也、小林幸男、堀内稜太、菅澤直人、下畑拓実) 23中
- 3位 岩村田(山本貴大、小澤隆史、小平颯人、中山大輔、小泉優樹) 22中

▲女子

- 1位 屋代(鈴木美緒、駒村直子、嶋崎由奈、仁科あかり、西村有梨香) 27中
- 2位 野沢南(石川響、嶋崎ちなつ、市川怜菜、友野彩佳、森泉美空) 22中
- 3位 上田染谷丘A(寺本真理子、藤城水輝、峯村菜央、藤澤優梨子、柳澤若菜) 21中

▲個人の部(8射)

- ▲男子
 - 1位 矢島健太郎(佐久長聖) 7中
 - 2位 小澤 隆史(岩村田) 7中
 - 3位 櫻井 惇也(長野東) 7中
- ▲女子
 - 1位 柳澤 若菜(上田染谷丘) 7中
 - 2位 仁科あかり(屋代) 6中
 - 3位 嶋崎 由奈(屋代) 6中

第50回記念県下弓道楡川大会

○平成27年6月7日(日) 塩尻市楡川弓道場
参加人数…120名

▲個人

- 1位 宮原 勝広(善我館) 7中
- 2位 内山 寿美(諏訪日赤) 7中
- 3位 丸山 淳子(松本) 7中
- 4位 小池 君男(善光寺) 7中
- 5位 横澤 志織(善光寺) 7中

私と弓道

私の弓道劇場

諏訪支部 五段 山田 光輝

私の弓道劇場は三部構成となっております。どれも私の人生において大きな影響を受けてきたものであります。

- 第一部 O M高校弓道愛好会 一年間
- 第二部 D B大学弓道部 二年間
- 第三部 岡谷市弓道協会 二十一年間

高校生になり弓道というものに出会ったわけですが、私が入学した高校には弓道部がありませんでした。入学早々の四月、クラスメイトとトイレ掃除をしていたところ「君たち、弓道をやらないか?」と呼び掛けてきた先生がいらつしやいました。現在、教士十六段の細田尚先生であります。この言葉をきっかけに弓道人生が始まりました。



大学進学後、すぐに弓道部に入部。いわゆる体育会系の部活であり、四年間学生服に角刈り、『弓道部の三原則：時間厳守・行動機敏・礼節徹底』、返事は「はい」「いいえ」「失礼します」「失礼しました」のみで、厳しさをしっかりと叩き込まれました。これが現在の私という人間の大きなバックボーンとなっております。

卒業後、地元長野県にUターンし、岡谷市弓道協会に入会させていただきました。高校時代より『離れ』に「弛む・縮む・送る」といった癖を持っており、それを克服しようとする中で「早気↓もたれ↓怖気」を五年から十年のスパンで繰り返しながら今日まで来てしまいました。

現在、教士十六段の降旗昭雄先生と降旗奉子先生にご指導いただきながら、私の理想とする『やわらかみのある射・軽い離れ』のため、日々の鍛錬に取り組んでおります。

二十八年間、多くの人との出会いがありました。細田尚先生との出会いにより弓の世界に入り込みました。おしどり夫婦でいらつしやる降旗昭雄先生・降旗奉子先生に憧れ、弓という共通の趣味を持つ妻との出会いもありました。諸先輩方や後輩の皆様と共に弓を引き、弓を語り、充実した日々を過ごしてまいりました。皆様方に深く感謝申し上げます。

私の弓道劇場もそろそろ第三部の後半に差し掛かる年齢です。『品格のある美しい射』に二歩でも近づけるよう更なる精進をしてまいります。

▲団体

- 1位 菁莪館(宮原勝広、小椋一二三、土川俊市) 18中
- 2位 澤矢香(藤澤敏恵、瀧澤聡子、宮澤久美子) 18中
- 3位 善光寺(小池君男、荒井孝芳、笠井信夫) 15中

第55回 近県弓道大会兼 西沢盃争奪弓道大会

○平成27年6月13日(土)

参加人数・一般のみ24名

▲一般の部(8射)

- 1位 江田 浩二(飯山) 8中
- 2位 岡田 宏之(飯山) 6中
- 3位 荒井 孝芳(長野) 6中
- 4位 石田 真(飯山) 6中
- 5位 宮阪 和久(中高) 5中

▲敢闘賞(賞外の方全員で射詰め競射)

- 金 西澤 徹(大北)
- 銀 荒木 義博(長野)
- 銅 小田切直継(飯山)

第62回 全信州弓道大会

○平成27年6月14日(日)

参加人数・高校182名(男子33チーム、女子25チーム 17校)

▲高校男子(18射)

- 1位 長野工業丸大和(塚田大成、丸山紀明、清水拓也) 12中
- 2位 須坂A(渡辺航平、川合源、小林拓海) 12中
- 3位 長野商業D(黒岩孝明、佐藤雅文、深澤拓海) 11中

▲高校女子(18射)

- 1位 須坂高校(小原涼、高山恵里花、櫻井菜々子) 12中
- 2位 長野西高校A(保科百花、本間梨紗、チャantal・ノイバート) 11中
- 3位 中野西高校B(土屋美稀、小松美咲、竹内晴香) 10中

▲一般個人(8射)

- 1位 生田 憲克(長野市) 6中
- 2位 荒木 義博(長野市) 6中
- 3位 古田 真章(茅野市) 6中
- 4位 土屋 義雄(中野市) 5中
- 5位 内藤 信一(長野市) 5中

平成27年度 北信越高等学校弓道大会兼 第60回 記念全国高等学校弓道大会 北信越予選会

○平成27年6月20日(土)・21日(日)

新潟市新津地域学園弓道場 参加人数・246名

▲団体の部

- 1位 長野日大(五十嵐ももな、中村聖奈、山極西里、山崎愛海、米持奈々、荒井綾音)
- 2位 赤穂清水千晶、伊藤碧、池上友紀、高野悠、太田早紀、北村彩夏、米山亜希)
- 3位 屋代(鈴木美緒、駒村直子、嶋崎由奈、仁科あかり、中島冬萌、飯島千智、西村友梨香)

▲男子

- 2位 松本美須々ヶ丘(小口亮也、奥原大虎、石井拓弥、望月翔太、平塚竣哉、上條皓司、百瀬友貴)

▲個人の部

- 2位 中村 謙介(松商学園)
- 技能優秀校 女子の部 長野日本大学

平成27年度 長野県中学生弓道大会兼 第12回 全国中学生弓道大会 長野県予選会

○平成27年6月27日(土) 塩尻市弓道場

参加人数・中学生39名

▲個人の部

- 1位 野田 龍輝(長野日大)
- 2位 小林 司(長野日大)

▲女子 3位 井戸井星良(文化学園長野)
1位 笠井 麻有(常盤)
2位 内山ありさ(長野日大)
3位 吉岡 愛珠(長野日大)

▲男子 1位 長野日大A(宮本康介、宮尾智哉、野田龍輝)
2位 文化学園長野(梶川皓汰、井戸井星良、徳高尚紀)
3位 長野日大B(後藤友作、西澤倫、宮下耀)

▲女子 1位 長野日大A(佐藤侑紀、吉岡愛珠、岡宮利奈)
2位 長野日大B(丸山怜夏、内山ありさ、樋口遥、傳田結香)
3位 須坂(笠井麻有、嶋田奈桜、竹前奈津美、中島瑞穂)

第14回 長野県弓道大会 IN長野

○平成27年7月20日(月)
長野運動公園弓道場

参加人数:95名(中学生5名、一般90名)

■中学生の部(8射)

1位 笠井 麻有 6中
2位 嶋田 奈桜 2中
3位 竹前奈津美 1中

■一般の部(8射)

▲個人 1位 金原 正(チームおじさん) 8中
2位 白澤 恒雄(長野玄武隊) 8中
3位 藤森千友貴(真田丸) 7中

▲団体

1位 真田丸志野純也、黒岩宥人、藤森千友貴 19中
2位 尚弓会A(松倉志、伊澤貴幸、飯田秀樹) 17中
3位 長野玄武隊(白澤恒夫、町田孝夫、佐藤正之) 16中

第58回 近県弓道上田大会(一般の部)

○平成27年7月26日(日) 上田城跡公園弓道場

▲団体(24射)

1位 信大繊維B(堀澤はすみ、島田有理子、細谷真奈実) 17中
2位 信大繊維A(月岡竜大、関浩道、安藤唯幸) 16中
3位 チーム丸子(遠藤広一、高木賢一、藤森千友貴) 15中

▲個人(8射)

1位 藤森千友貴 7中
2位 関 浩道 7中
3位 高橋 正弘 7中

第26回 塩尻市民体育祭夏季大会

○平成27年7月26日(日) 塩尻市弓道場

参加人数:61名(高校39名、一般22名)

▲高校男子

1位 井原 大輔(志学館A) 10中
2位 上原 大介(田川A) 7中
3位 鶴飼 陶汰(田川D) 7中

▲高校女子

1位 野口菜々子(志学館A) 7中
2位 手島 里咲(志学館B) 6中
3位 高木 紫帆(志学館B) 6中

▲一般男子

1位 宮原 勝広(菁莪館A) 9中
2位 本道 啓行(塩尻A) 9中
3位 土川 俊市(菁莪館A) 8中

▲一般女子

1位 榛葉 良美(塩尻A) 5中
2位 長谷川美香(糸魚川B) 4中
3位 鎌 祐子(菁莪館B) 3中

▲団体の部(12射)

1位 菁莪館A(宮原勝広、小嶋正則、土川俊市) 8中
2位 志学館D(塩原亜美、青木大宙、小林夏己) 8中
3位 糸魚川A(佐藤治、松澤邦男、吉岡貞) 7中

第35回 飯田市中心道沿線都市スポーツ大会弓道競技

○平成27年8月2日(日)

飯田運動公園県営飯田弓道場

参加人数:309名

▲個人の部

▲高校男子 1位 菅部 洋輔(駒ヶ根工業) 8中
2位 横田麟太郎(土岐商業) 8中
3位 小林 佑也(中津川工業) 7中
4位 水尻 雄也(飯田) 6中
5位 西村 陽一(駒ヶ根工業) 6中

▲高校女子

1位 木下 日和(赤穂) 8中
2位 渡邊 香菜(飯田女子) 7中
3位 林 美花(松川) 6中
4位 中塚 玲奈(風越) 6中
5位 吉江 優里(岡谷南) 6中

▲一般

1位 手塚信一郎(伊那) 8中
2位 坪井 優(上郷) 7中
3位 若尾 武宏(岐阜) 7中
4位 柴 種徳(伊北) 7中
5位 春日井陽介(岐阜) 7中

▲団体の部

1位 伊北酒井紳一、中村美穂、柴種徳 7中
2位 岐阜(若尾武宏、春日井陽介、安田浩裕企) 7中
3位 上郷(下平春夫、坪井優、藤澤敏子) 7中

安曇野大会

○平成27年8月2日(日)

安曇野市豊科弓道場

参加人数:165名(高校112名、一般53名)

▲個人の部(8射)

▲高校 1位 奥原 大虎(美須々B) 7中
2位 東山 悠空(豊弓A) 7中
3位 中村 謙介(松商学園A) 7中
4位 一之瀬恵里香(穂商A) 7中
5位 柿澤 綾菜(松商学園D) 6中

▲一般

1位 黒田あゆみ(志学館OB) 7中
2位 松井 幸彦(安曇F) 7中
3位 守屋 道則(らいちよう) 6中
4位 宮島さおり(長野竟成会) 6中
5位 藤沢 敏恵(長野竟成会) 6中

▲団体の部(12射)

▲高校 1位 豊弓A(藤野和希、猿田大曇、東山悠空) 8中
2位 田川A(上原大介、松井啓、日向竜一) 8中
3位 美須々B(石井拓弥、百瀬友貴、奥原大虎) 8中

▲一般

1位 長野竟成会(宮島さおり、藤沢敏恵、伊藤梓) 7中
2位 混成(生田憲克、塚田大成、井出克彦) 7中
3位 チームTYM(土屋文孝、吉江美佳、松嶋孝子) 6中

平成27年 全国高等学校総合体育大会兼第60回 全国高等学校弓道大会

○平成27年8月6日(木) ~ 9日(日)

奈良県吉野運動公園総合体育館特設弓道場

▲団体の部(20射)

▲男子・予選出場 長野吉田(上野友裕、岡部直貴、丸山稜斗、依田尚大、高橋諒) 14中

▲男子・決勝トーナメント

1回戦 長野吉田○15-13×白河(福島)
2回戦 長野吉田×13-15○浪速(大阪)

▲女子・予選出場

屋代(鈴木美緒、駒村直子、嶋崎由奈、仁科あかり、中島冬萌、利根川聖花)
長野日大(五十嵐ももな、中村聖奈、山極茜里、山崎愛海、米持奈々、新井綾音)

▲個人の部

▲男子

中村 謙介(松商学園)予選出場、準決勝通過、決勝進出、入賞ならず

松尾 陸(飯田風越)予選出場

▲女子

利根川聖花(屋代)予選出場、準決勝通過、決勝進出、入賞ならず

寺本真理子(上田染谷丘)予選出場、準決勝進出、入賞ならず

第93回 諏訪大社御射山奉射会 第65回 近県弓道下諏訪大会

○平成27年8月23日(日) 下諏訪町宮弓道場 参加人数・165名(高校124名、一般41名)

▲金的的中者

岩原 祐貴(岡谷)

藤森 由裕(岡谷南B)

湯澤 幸司(伊那B)

山田 直樹(岡谷南C)

金子 景太(諏訪二葉C)

▲奉射会(遠的4射)

1位 柴 翔太(岡谷)

2位 吉澤 忠秀(下諏訪睦月)

3位 成瀬 尚弘(恵那)

4位 新渡戸 賢(恵那)

5位 西本 茉衣(岡谷南A)

▲近県大会

▲団体の部(24射)

1位 恵那(堀口修、成瀬尚弘、新渡戸賢)

2位 岡谷(岩原祐貴、上野曜、柴翔太)

3位 諏訪(川村綾美、飯野勇希、市川隆光)

▲個人の部(奉射近的4射+近的4射)

1位 柴 翔太(岡谷)

2位 吉澤 忠秀(下諏訪睦月)

3位 成瀬 尚弘(恵那)

4位 小坂 大也(下諏訪向陽C)

5位 飯野 勇希(諏訪)

6中 6中 7中 7中 8中 13中

第12回 全国中学生弓道大会 JOCCジュニアオリンピックカップ大会

○平成27年8月21日(金)~23日(日) 全日本弓道連盟中央道場

▲団体の部

▲男子

長野日本大学 予選通過(ベスト16) 決勝トーナメント1回戦

県立広島大学 ○5-4× 長野日本大学

▲女子

長野日本大学

▲個人の部

▲男子

野田 龍輝(長野日大)

女子 笠井 麻有(常盤)

第61回 大町市市制記念県下弓道大会

○平成27年8月23日(日) 大町市運動公園弓道場 参加人数・112名(高校66名、一般46名)

▲個人の部(8射)

▲近的

1位 旗町 佳代(美須々B)

2位 松井 幸彦(安曇)

3位 飯森 大(北高A)

4位 古畑 樹(蟻ヶ崎A)

5位 東山 悠空(つねじい)

▲遠的

1位 奥原 大虎(美須々B)

2位 松井 幸彦(安曇)

3位 渡辺 晃(安曇)

4位 岡田 彩夏(美須々C)

5位 渡辺 敏夫(池田A)

▲団体の部(12射)

▲高校近的

1位 北高A 浅野、飯森、倉科

2位 つねじい(村田、藤野、東山)

3位 美須々B(奥原、石井、百瀬)

7中 7中 8中 5中 5中 6中 6中 7中 7中 6中 6中 7中 7中

速報

2015年の国わかやま国体 成年男子近的 長野県初優勝!!

詳細は次号(第56号)に掲載します。

▲一般近的

1位 安曇(渡辺、相馬、松井) 9中

2位 長野運動公園(滝沢、本藤、村越) 7中

3位 山百合(竹山、山石、山崎) 6中

昇段昇格者

【北信越地区】錬士臨時中央審査 錬士の部 平成27年6月14日(日) 土屋満亀子(上小支部) 中田 美千(松本支部)

訃報のお知らせ(敬称略)

長野県弓道連盟 佐久支部佐久弓道会 参段 道上 肇(85歳) 平成27年6月28日(日) 逝去されました。 長野県弓道連盟 松本支部 参段 伊藤 文夫(64歳) 平成27年8月2日(日) 逝去されました。 ここに謹んで哀悼の意を表し、お知らせ申し上げます。

弓道なご

ダーツの矢と違い、長い矢を遠くまっすぐ飛ばすのは、射手の技術もさることながら、矢の工夫も重要だ。

矢の重心位置は長手方向真ん中、あるいはこれよりやや前にある。この位置が重要で、重心位置をさらに前にすると矢羽根がなくても飛んでゆく。これは横から見た矢の面積が矢羽根の効果を出しているからだ。

意外と重要な工夫は、飛行中の矢の回転である。近的での当たった矢を見ると地面に平行に刺さっていることが多い。これは回っているコマは同じ方向を向くという効果が一因だ。

こう見ると、弓道の矢にはいろいろな技術が使われている。矢という矢羽根の綺麗さを目を奪われがちだが、まっすぐ飛ばすために投入された先人の知恵の数々にも驚かされる。

上伊那支部 手塚信一郎